



令和6年度

# きりんクラスだより



**あけましておめでとうございます。今年一年よろしくお祈りします。**

長いお休みも終わり、保育園でも新年がスタートしました。きりんぐみでは、残り3か月となりましたが、変わらず最後まで子どもたちと元気に走り抜けたと思います。

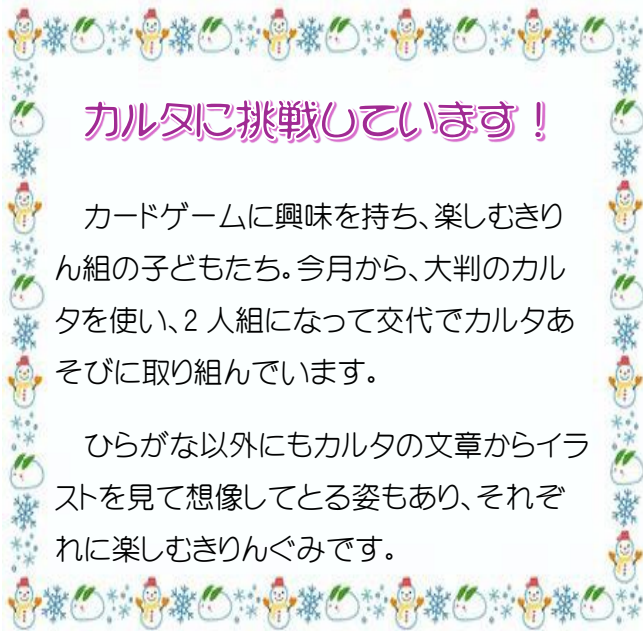
さて、今月からは発表会の取り組みがいよいよ本格的に始まります。運動会が終わり、発表会の合奏に向け、去年から取り組んでいるリズム打ちを1つレベルを上げ、自分たちで作った4つの色の木琴カードを使ってさまざまなリズム打ちに取り組んでいます。

●○○●○|●●●○ このようなりズム表を見ながら、簡単な童謡（かえるのうた、チューリップなど）の曲に合わせ、「あか うん あか うん あお あお あお うん」と声に出して、叩く様子が見られます。引き続きリズム打ちを楽しむことを通して、合奏に繋げていきたいと思います。

劇は、去年よりもセリフが増え、物語も複雑になりますが、「おうちの人に見てもらいたい！」という子どもたちの気持ちを受け止め、一緒に楽しく取り組んでいきます。

外遊びでは、なわとびに挑戦し、自分の縄跳びを使って跳ぶことで、とても嬉しそうに練習する様子が見られます。今月から、発表会はもちろん、そうぐみに向けて、

さまざまなことにこれまで以上に積極的に取り組んでいきたいと思います。



## カルタに挑戦しています！

カードゲームに興味を持ち、楽しむきりん組の子どもたち。今月から、大判のカルタを使い、2人組になって交代でカルタあそびに取り組んでいます。

ひらがな以外にもカルタの文章からイラストを見て想像してとる姿もあり、それぞれに楽しむきりんぐみです。

## 年賀状で富士山を表現しました

今年は、年賀状で富士山を作りました。富士山の絵本を見て、自分で好きな形に切り取り、ポンポンで型に合わせて青と白を使って表現をしました。

「富士山って、一番大きい山なんだって。」と話すと、「え！！保育園よりも!？」と想像以上の大きさに目を輝かせて驚いていました。

素敵な年賀状が完成しました。



## 優しさいっぱいなきりんぐみ

4月当初に比べ、友だちとの関わりも大きく変わってきたきりんぐみの子どもたち。

困っている友だちに「どうしたん？」や、転んでしまった友達には「だいじょうぶ？いたくない？」「せんせい、○○くん、いたいんやってー！」と、友だちを思いやる場面が増えてきています。その姿を見て、「やさしいね〜」と他の子が褒めたりと、成長したところに加え、ほっこりする場面もたくさん見せてくれる子どもたちです。

